

第2学年 家庭学習一覧表（5月11日～5月25日）

上記の期間で行う学習内容を一覧にしました。家庭学習として、課題に取り組んでください。また、プリントやドリル等に**解答をつけましたので、丸付けと直しのご協力**をお願いいたします。

教科	学習範囲	課題
国語	1 「えいっ」 (P.18～P.31) 2 「言葉あそび」をしよう (P.50,51)	<p>① 1と2について毎日2回以上音読し、音読カードに記入します。</p> <p>② 「えいっ」のお話について、1時間ごとの目あてをつかみ、教科書の本文と配布したノートの見本をもとに読み取り、学習を進めていきます。(以下に、1時間ごとの内容を示します。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お話を読んで、はじめのかんそうを書きます。(おもしろいと思ったところや、ふしぎに思ったことなどを1つか2つ書きます。【ノート①】) ・とうじょう人ぶつをかくにんしながらお話を読み、とうじょう人ぶつについて、見本を見てノートにまとめます。【ノート②】) ・お話を読んで、5つのばめんにわけます。ノートの見本でばめんをたしかめ、きょうか書にばめんのばんごうを書きこみます。(れい) <input type="checkbox"/> 【ノート③】) ・お話のないようを読みとって、まとめます。(2時間分) まず、一のばめんからさいごまでじゅんに「くまのとうさんがしたこと」を見つけ、えんぴつでせんをひきます。 つぎに、「くまのとうさんがしたこと」を、ノートの見本でたしかめながら、ノートに書きます。 そのあとに、きょうか書をよく読んで、一のばめんからじゅんに、とうさんがしたことに対する「くまの子の気もち」をかんがえます。 見本でたしかめて、ノートにまとめます。【ノート④】) <p>さいごに、教科書と、せいりしたノートを見て、P.30の <input type="checkbox"/> (1)(2)をかんがえます。←(学校再開後に、各学級で確認しますが、ご家庭で話し合ってみてください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめとして、お話の中でおもしろいと思ったところと、その理由をノートに書きます。【ノート⑤】) <p>③ 画と書きじゅん (P.38,39)・(P.156～P.158)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をよく読んで、書きじゅんをたしかめながら、ワークシートにかん字を書きます。 <p>④ 一年生で学んだ漢字① (P.40)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の絵と言葉をよく見て、絵の中のどれかの言葉をつかってワークシートに文を書きます。 <p>⑤ 「言葉あそび」をしよう (P.50,51)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おてだまうた」をノートの見本をもとに書き、うたの中にすう字が入っていることや、いろいろな数え方があることをたしかめます。【ノート⑥】) <p>⑥ かたかなで書く言葉 (P.52)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をよく読んで、①から④にあてはまるかたかなをワークシートに書きます。

		<p>⑦ 漢字練習 書きじゅんと字形に気をつけて、正しくていねいにスキルや漢字練習ノートに練習します。 (5/11~5/15 5回分) ・かん字れんしゅうノートに、スキル②で習った7つの漢字を1行ずつれんしゅう 行く・言う・通る・今・黄色・はつ言・今月 ・かんじスキル P.11 ・かんじスキル P.12 ・かんじスキル P.13 れんしゅう ・かんじスキル P.14 たしかめ</p> <p>(5/18~5/25 6回分) ・かん字れんしゅうノートに、スキル③で習った7つの漢字を1行ずつれんしゅう 思う・星・今夜・電車・何・船・汽車 ・かんじスキル P.15 ・かんじスキル P.16 ・かんじスキル P.17 れんしゅう ・かんじスキル P.18 たしかめ ・かん字れんしゅうノートに、スキル④で習った7つの漢字を1行ずつれんしゅう 聞く・公園・話す・画・線・点・電話</p> <p>※スキル①～④の漢字を、自主学習として繰り返し復習することをおすすめします。また、確実に身に付けるために、正しい字形であるか、正しく送りがなが使われているかをご確認くださいと、ありがたいです。</p> <p>⑧ 日記（週1回）。生活を振り返り、自主学習ノートに書きます。P.12、13を参考にして、「したこと」「見たこと」「聞いたこと」「感じたこと」などをよく思い出して書きます。</p> <p>⑨ αドリルこくご 6 7 8</p>
<p>しよしゃ 書写</p>	<p>1 はじめの学しゅう (P.2~9) しよしゃのたいそう (しよしゃノート P.2,3)</p> <p>2 かたかなの学しゅう (P.10,11) 画のほうこう れんしゅう (しよしゃノート P.4,5)</p>	<p>① 教科書 (P.2~9) (P.10,11) を読んで、書くときのしせいや、えんぴつのもちかた、字形、とめ・はね・はらい、画のほうこうなどを たしかめます。</p> <p>② 手本をよく見て、ていねいにプリントをなぞったり、しよしゃノートに書いたりします。フェルトペンのマークがあるところは、中字用のペンで書きます。</p>
<p>さんすう 算数</p>	<p>1 たし算のしかたを考えよう (たし算のひっ算) (P.17 ~ P.23)</p> <p>2 ひき算のしかたを考えよう (ひき算のひっ算) (P.24 ~ P.28)</p> <p>保護者用に【ノート②③④⑥⑦】、教科書P. 21、P. 23の練習問題の解答あり</p>	<p>① 教科書を読み、問題や目あてをつかみます。配布したノートの見本と同じようにノートへ書いて学習を進め、まとめや教科書の練習問題にも取り組みます。</p> <p>・くりあがりのあるたしざんのひっさん P.17【ノート①】 ・くりあがりのあるたしざんのひっさん P.18【ノート②】 ・くりあがりのあるたしざんのひっさん P.19【ノート③】 ※くりあがりのある たしざんのひっさんのしかたも言ばでせつめいできるようにしましょう。(プリント参照)</p> <p>・たしざんのきまり P.20, 21 ワークシート (ノートに貼ります。提出はありません。)</p>

		<p>・たしかめよう P.22【ノート④】</p> <p>・算数の目 P.23 教科書の口に書き込み、説明します。</p> <p>・ひきざんのひっさん P.24~26【ノート⑤】</p> <p>・ひきざんのひっさん P.27【ノート⑥】</p> <p>・ひきざんのひっさん P.28【ノート⑦】</p> <p>② さんすうプリント… 3～9 さんすうドリル… 8～12</p>
せい かつ 生活	<p>1 やさいをそだてよう (P.10,11) ※たねまきは、12日～14日の都合のよい日に、家の人と一緒に行ってください。</p> <p>・植木鉢 (1年の時、使用したもの)</p> <p>・ペットボトルじょうろ</p> <p>・土</p> <p>・たねと、ひりょう</p> <p>2 うごくうごく わたしのおもちゃ (P.48,49,54~56)</p> <p>3 お手つだい</p>	<p>① ミニトマトのたねを観察して、ワークシート①に絵と文章で表します。 たねの大きさ、いろ、かたちをよく見てかきます。</p> <p>② たねのふくろに入っている用紙「たねのまき方」をよく読んで、その手順に従って、たねをまきます。 ※水やりは、毎日行います。</p> <p>③ めが出て、「ふたば」になったら、ワークシート②に絵と文章で表します。</p> <p>・葉や、くきのようす (かたち・いろなど) [絵と文]</p> <p>・かんじたことや、ねがいなど [文]</p> <p>① 教科書 P.48,49,P.54~56 (おもちゃ図かん) を見て、作ってみたいおもちゃを 2つ 決めます。</p> <p>② P.54~56 を参考にして、ワークシート (両面) に、作りたいおもちゃの絵と、用意するもの (材料等の名前と数) を書きます。 ※おもちゃの絵には、クーピーや色鉛筆で色もつけます。 ※用意するもの (れい)</p> <p>・わゴム 1こ ・ようじ 2本</p> <p>・かるこ ← 用具については、数はいりません。</p> <p>・りょうめんテープ /</p> <p>※家族のために、できることを考えて取り組みましょう。</p>
たい いく 体育	<p>体ほぐしうんどう</p>	<p>※無理のない程度で体を動かしましょう。</p> <p>① ラジオ体そう</p> <p>② なわとび (まえとび、うしろとび、かけあしとび、グー・チョキとび グー・パーとび あやとび等)</p>
ず こう 図工	<p>1 しんぶんしと なかよし (P.16,17) ※新聞紙を1人につき4枚用意しました。お使いください。 ※はさみは、つかいません。</p> <p>2 ひかりのプレゼント (P.10,11)</p>	<p>① 教科書 P.16,17 を参考にして、新聞紙を使って、全体で楽しみます。 (P.57「かみについて」も参考に。)</p> <p>・しんぶんしをひろげ、どんなことができるか、なにが作れそうかを かんがえます。</p> <p>・しんぶんしを、やぶく・くしゃくしゃにする・まるめる・しぼる・しぼる・ならべる・つなげるなど、くふうしてつかい、たのしみます。</p> <p>② 作ったものを家の人などに、しょうかいします。</p> <p>③ かたづけまでしっかり行い、手もきれいに洗います。</p> <p>① 教科書 P.10,11 を参考にして、光を通して、形や色の見え方を 楽しみます。</p>

	<p>※光を通す材料を集めておいてください。(卵などのパック・プリンなどのカップ・ペットボトル・ケースなど)</p> <p>※はさみを使う場合は、必ず家の人がついて、安全な使い方ができますよう、お願いいたします。</p> <p>※目を痛めないよう、太陽は直接見ないようにお話をください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よいしたいりように、カラーペンでいろをつけます。 ・学校で購入した色セロファン紙をかさねたり、カップやケースなどにつめたりします。 ・ひかりを通して、ひかりが作る いろやかたちを見て たのしみます。 <p>②感じたことを家の人などに、お話 します。</p> <p>③かたづけまでしっかり行い、手もきれいに洗います。</p> <p>◎セロファン紙は、今後の生活科や図工の飾り等に使いますので、各色半分くらいとっておいてください。</p>
<p>おんがく 音楽</p>	<p>1 音楽でみんなとつながろう (P.12,13)「かくれんぼ」</p> <p>2 はくのまとまりをかんじとろう</p> <p>P.15「2びょうしでリズムあそび」</p> <p>P.17「3びょうしでリズムあそび」</p>	<p>①かくれんぼで遊んでいるようすを思い浮かべながら歌います。</p> <p>②タンタン (2びょうし) と、タンタンタン (3びょうし) のリズムを、手で打ったり手と足で打ったりして、2びょうしと3びょうしのちがいを感じとります。</p> <p>◎教科書P.13, P.15, P.17のQRコードを読み取ると、「かくれんぼ」の曲を聞いたり、リズム打ちをしている動画を見たりすることができますので、ご活用ください。</p>
<p>どうとく 道徳</p>	<p>きまりをまもってよいのかな (P.16~P.18)</p>	<p>①学校での、やくそくやきまりを思い出します。</p> <p>めあて ~~~~~ やくそくやきまりは、どうしてあるのかかんがえよう。</p> <p>②教科書 P.16、P.18「よいのかな」を読み、以下のことについて考え、ワークシートに書きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ーりん車がーだいものこっていなかったとき、「わたし」は、どのようなことを思ったでしょう。 ・たつやさんのしたことの、こまったところは、どこでしょう。(たつやさんのしたことが、どうしていけないのかも考えます。) ・「わたし」としようたさんは、かおを見合わせたあと、なんと行ったでしょう。 <p>③やくそくやきまりをまもると、どのように生活できるのか(よさ)をかんがえて、ワークシートにまとめます。</p> <p>④じぶんから、たつやさんにつたえたいこと(おしえてあげたいこと)をワークシートに書きます。</p>

- ※ プリント等の氏名の確認を、必ずお願いいたします。
- ※ 次回の課題を取りに来校する際、家庭学習チェック表と、算数プリント(3~9)、国語・生活・道徳のワークシートの提出をお願いいたします。本日の配布物を入れた袋(他の袋でも可)に入れて提出してください。
- ※ 音読カードやドリル、スキル、ノートは、学校再開時で大丈夫です。
- ※ eライブラリーにログインすると、他の教材もありますので、ご活用ください。また、群馬県教育委員会による「オンラインサポート授業計画」についても、HP をご覧になって、活用してみてください。
- ※ 文科省から、児童1人につき、マスクを1枚いただきました。お使いください。
- ◎ 大変な状況の中、ご協力いただき、ありがとうございます。よろしくお願いいたします。